

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 進行期肺がん診断時マルチプレックス遺伝子検査の実施がその後の経過に及ぼす影響に関する後ろ向き研究

研究期間 : 臨床研究審査委員会承認日 ~ (西暦) 2025年3月31日

1. 研究の対象

2019年2月~2024年3月に当院で肺癌と診断された方

2. 研究目的・方法

現在肺癌では、最初に遺伝子検査を行いその結果に応じて治療を選択することが一般的です。その遺伝子検査にはいくつか方法があり、できるだけたくさん遺伝子検査を行うことがよいと考えられますが、実際には検査で採れた癌組織の量で出せる検査が異なります。検査の種類(1度に測定する遺伝子の数)がその後の経過にどのように影響するかは、まだよくわかっていない点が多くありませんので、今回は上記対象となられた患者さんの診療録を振り返って確認し、この点を明らかにしたいと考えています。なお、対象となる患者さんに対して新たに検査等をお願いするものではありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液, 組織, 細胞, 体液, 排せつ物などヒトの体の一部
情報: 病歴, 治療歴, 副作用等の発生状況, 診断日, 診断名, 最終受診日, 転帰等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 呼吸器内科 小澤 雄一(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2023年6月1日作成